



10月のほけんだより



スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋……。

園では、運動会、遠足、と楽しい行事がめじろ押しです。子どもの体力もぐんと伸びる時期。楽しい経験を通して、健康な体を育んでいきましょう。

10月18日(火) 9:30~ 内科健診です!

毎回とても丁寧に診ていただいている、内科健診があります。

後日受診は大変ですので、できる限りお休みしないよう、お願いします。

- ・着脱しやすい服装で
- ・体調不良以外は欠席しない
- ・時間に余裕を持って登園!

医師に質問などがありましたら、事前に遠慮なくお申出くださいね♪



やむを得ず欠席する場合は、事前にお伝えください。当日、健診のみ来園していただくこともできます（その際、順番はクラスに関係なく、配慮することができます）

手足口病が流行っています

今年何回目か…?という手足口病。これだけ繰り返し園内で流行する年も非常にまれです。今まで通り、軽症（発熱なし、普段通りの生活ができる）の場合は普通にお預かりしています

厚労省の登園基準では「発熱がなく（解熱後1日以上経過し）普段の食事ができること」とあります。

お子さまのために、また登園マナーとして、必ず守りましょうね。

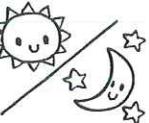
10月10日は目の愛護デー 目をたいせつに

園では市内でも先駆けて眼科検診を取り入れていますが、日頃から下記のこととも職員どうしで意識し、かかわっています。
乳幼児期は、子どもの目がもっとも育つ時期。この機会に、子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

「見る力」を育てるポイント

□明るさ、暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠る



□広い空間で体と目を動かす機会を

全身運動は眼球、視神経、脳の発達を促す

□いろいろものを見る体験を

止まっているもの動いているもの、小さなものの大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろのものを見る体験が、目によい刺激になる



□テレビやゲームは、時間を決めて



テレビは正面から見る。いつも横目で見ていると、視力に左右差が出ることも。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、乳幼児は避ける

はしかについて

インフルエンザなどと同様、医師による登園許可の必要な疾患です。

【潜伏期間】
10日~12日

【感染期間】
発熱前1~2日から発疹出現後の4日間

【症状】
(最初) 熱・くしゃみ・せき・鼻水など
⇒ 熱はいったん下がり、再び高熱
頬の内側に白い斑点
首筋からはじまる赤い斑点
顔・胸・手・足に斑点
⇒ 強いせき
発疹がつながってくる



登園マナーについて

今年度、手足口病やヘルパンギーナが例年より短期間に、繰り返し流行っています。入園して1年くらいは風邪を繰り返すものですが、保護者の方々も、そろそろお仕事の調整が大変なのではないでしょうか。

- ・体調不良でも朝一度登園し、仕事場に連絡を入れた方が休みやすい方、最近増えています
いろいろ大変ですが、何よりお子さまを早く治すことに集中しましょう。無理をするよりずっと早く回復します
- ・また、一度保育園に持ち込まれると、健康手帳にある疾患は簡単に流行します
ご自分のお子さまが軽く済んでも、その陰でこじらせて苦しむ子どももいます。皆が毎日笑顔で登園できるように、マナーはお守りくださいね
- ・手足口病・ヘルパンギーナは罹患後1ヶ月くらい、便にウイルスを排泄しています。
ご家庭でもおむつ交換時は、使い捨て手袋を使うなど、少し意識してみてくださいね

● 「乳幼児受給者証」、身体測定などで健康手帳をお返しした時で構いません。新しいもののコピーに変更をお願いします

● ウエス、ありがとうございました。
が、まだ不足しています。
ぜひご協力お願いします

● 1日の寒暖差が大きくなってきた。
よく担任の先生と相談し、遊びやすく過ごしやすいよう、衣服の調整にご協力お願いします。
厚着をしても、風邪は避けられません。
丈夫な身体づくりをしましょうね！

● じんましん、口内炎、のどの痛み…熱はなくても、何となく体調が気になるお友達が全体的にみられています。今のところ元気に登園していますが、運動会に向けて体調を整えていきましょうね！

